

保有個人情報利用停止請求書

年 月 日

請求者	ふりがな	
	氏名	
	住所又は居所	(〒 —)
	連絡先	— — ※ 日中連絡がとれる電話番号を記載してください。

個人情報の保護に関する法律第99条第1項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の利用停止を請求します。

記

1 利用停止請求先（対象となる個人情報を保有している機関）

次のいずれかに☑をしてください。

（請求先が分からない場合は、熊本市長に☑を入れてください。熊本市長以外の他の機関が担当であった場合は、請求書を担当機関に移送します。）

☐ 熊本市長

☐ その他の機関

対象となる機関を○で囲んでください。 ・教育委員会 ・交通事業管理者 ・上下水道事業管理者 ・病院事業管理者 ・消防長 ・選挙管理委員会 ・人事委員会 ・監査委員 ・農業委員会 ・固定資産評価審査委員会
--

2 利用停止を請求する保有個人情報

保有個人情報の開示を受けた日	_____年____月____日
開示決定通知書の〔文書番号〕 〔日 付〕	_____発第_____号・ _____年____月____日付
開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報の名称等	

3 利用停止請求の趣旨及び理由

〔趣旨〕

利用停止請求として求める
措置に☑をしてください。

☐ 利用の停止 ☐ 消去	法第98条第1項第1号に規定する事由のうち該当するものに☑をしてください。 ☐ 利用目的の達成に必要な範囲を超えて保有されている ☐ 違法又は不当な行為を助長し、又は誘発するおそれがある方法により利用されている ☐ 偽りその他不正の手段により取得されている ☐ 所定の事由（法第69条第1項及び第2項）に該当しないにもかかわらず、利用目的以外の目的に利用されている
☐ 提供の停止	法第98条第1項第2号に規定する事由のうち該当するものに☑をしてください。 ☐ 所定の事由（法第69条第1項及び第2項）に該当しないにもかかわらず、利用目的以外の目的に提供されている ☐ 所定の事由（法第71条第1項）に該当しないにもかかわらず、本人の同意なく外国にある第三者に対して提供されている

〔理由〕 ※上記の事由に該当すると思われる客観的な理由を具体的に記載してください。

↓裏面への記載もお願いします↓

＜開示請求者の確認等＞

開示請求者の区分

次のいずれかに☑をしてください。

- ☐ 本人
☐ 法定代理人
☐ 任意代理人

開示請求者本人の確認書類

提示又は提出するものに☑をしてください

- ☐ 運転免許証
☐ 健康保険被保険者証
☐ 個人番号カード又は住民基本台帳カード（住所記載のあるもの）
☐ 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書
☐ その他（ ）

※ 郵送により請求する場合は、この請求書と上記確認書類に加えて、住民票の写しを同封してください。

以下は、法定代理人又は任意代理人が開示請求をする場合のみ記載をしてください。

本人の状況等（該当するものに☑及び記載をしてください）

該当するものに☑及び記載をしてください。

本人の状況	☐ 未成年者（_____年____月____日生） ☐ 成年被後見人 ☐ 任意代理人委任者
（ふりがな）	
氏名	
住所又は居所	〒 _____ ー _____

【法定代理人のみ記載】

法定代理人の確認書類

提示又は提出するものに☑をしてください。

- ☐ 戸籍の謄本又は抄本
☐ 成年後見登記の登記事項証明書
☐ その他（ ）

【任意代人のみ記載】

任意代理人の確認書類

提示又は提出するものに☑をしてください。

- ☐ 委任状
- ☐ その他 ()

〔処理欄〕 ※次の欄は記入しないでください。

所 管 課	局 部 課 (TEL)	受 付 印	
-------	-----------------	-------	--